

鉄道旅客事業者における
業務用アルコール検知器（飲酒検査器）実績統計（2013年11月時点）

飲酒運転ゼロにむけ先進的な取り組みをする東海電子株式会社（本社：静岡県富士市 代表：杉本 一成）より、業務用アルコール検知器（飲酒検査器）、ALCシリーズの鉄道旅客事業者における最新の導入状況（2013年11月時点）についてお知らせ致します。

ここ数年、運輸・運送・その他の交通事業者ではアルコール検知器の導入が進んできました。事業用自動車運送事業者（トラック、バス、タクシー等）に対しては、法令で点呼の際には酒気帯びの確認をアルコール検知器を使用して検査することと、2011年5月に義務化されました。また、その他の交通関連業種においても、運輸安全マネジメント制度に伴い、特に、大都市圏の大量人員・旅客輸送を担う鉄道事業者（私鉄大手）では積極的にアルコール検知器の導入を行ない、普及が進んでいると言えます。

ALCシリーズ導入割合（私鉄大手16社）

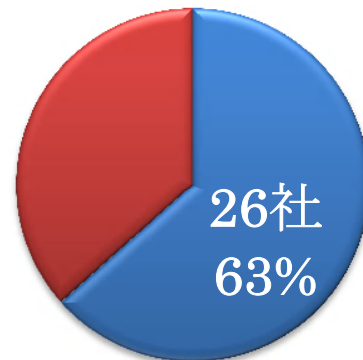
図1



■ 当社の実績 ■ 他社もしくは未使用

ALCシリーズ導入割合
（私鉄大手・準大手・公営含め41社）

図2



■ 当社の実績 ■ 他社もしくは未使用

鉄道事業においては法令でアルコール検知器の使用が義務化されているわけではありません。しかし、多くの鉄道事業者が、輸送の安全性確保の観点から、駅やオペレーションセンターや車庫において、アルコール検査を行っています。現在、前述の大手私鉄に加えて準大手私鉄・公営（市営）地下鉄等、主要鉄道事業者など、26社においても、当社の業務用アルコール検知器の使用実績があります。

図1）大手私鉄16社のうち、13社（81%）が当社ALCシリーズを使用

図2）大手私鉄・準大手私鉄・公営等41社のうち、26社（63%）が当社ALCシリーズを使用

当社HPに掲載許可をいただいた鉄道事業者のお客様につきましては、

<http://www.tokai-denshi.co.jp/app/customers/index/2>

こちらのリンク先、「業種別」の『鉄道』をクリックしてご覧ください。

★★本件に関する問い合わせ先、資料請求先★★

東海電子株式会社

〒419-0201 静岡県富士市厚原 247-15 TEL:0545-67-8989 FAX:0545-67-8939

E-mail to: info@tokai-denshi.co.jp URL : www.tokai-denshi.co.jp